

## 教 育 課 程 等 の 概 要

(薬学研究科 薬学専攻 D 臨床薬学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専修科目	臨床薬剤情報学特別実験研究	1～4通		20				○	1							
	医療薬剤学特別実験研究	1～4通		20				○	1							
	循環器薬物療法学特別実験研究	1～4通		10				○	1							
	臨床処方解析学特別実験研究	1～4通		10				○	1							
	小計(4科目)	—	0	60	0			—	4	0	0	0	0	0		
専修及び副専修科目	臨床薬剤情報学特別実験研究	1～4通		10				○	1							※臨床医療薬学系連携講座に属する場合に限る
	医療薬剤学特別実験研究	1～4通		10				○	1							※臨床医療薬学系連携講座に属する場合に限る
	小計(2科目)	—	0	20	0			—	2	0	0	0	0	0		
	薬物治療学特別実験研究	1～4通		10				○	1							
	薬物動態解析学特別実験研究	1～4通		10				○	1							
	生化学特別実験研究	1～4通		10				○	1							
	小計(3科目)	—	0	30	0			—	3	0	0	0	0	0		
	公衆衛生学特別実験研究	1～4通		10				○	1							
	病態分子解析学特別実験研究	1～4通		10				○		1						
	小計(2科目)	—	0	20	0			—	1	1	0	0	0	0		
副専修科目	病態薬理学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	化学療法学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	薬品分析学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	小計(3科目)	—	0	30	0			—	0	0	0	0	0	0		兼3
創薬科学系(副専修)	分子細胞生物学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	薬用資源学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	天然活性物質学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	創薬分子設計学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	医薬品化学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	分子医療・ゲノム創薬学特別実験研究	1～4通		10				○								兼1
	小計(6科目)	—	0	60	0			—	0	0	0	0	0	0		兼6
臨床薬学コース	臨床薬学系先進特論	1前・後 2前・後		2				○	3	4						オムニバス・隔年開講
	医療生物薬学系先進特論	1前・後 2前・後		2				○	3	1						オムニバス・隔年開講
	医療化学系先進特論	1前・後 2前・後		2				○	2	3						オムニバス・隔年開講
	臨床薬剤情報解析学特論	1前・後 2前・後	2					○	3	4						オムニバス・隔年開講
	臨床薬学先進実務研修・臨床研究	2～3通	6					○	3	4						
	先進特別講義1	1前・後 2前・後		3				○								兼1 隔年開講
	先進特別講義2	1前・後 2前・後		3				○								兼1 隔年開講
	科学英語コミュニケーション先進演習	1前・後 2前・後			2			○	1	1						隔年開講
	小計(8科目)	—	8	12	2			—	9	9	0	0	0	0		兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
副専修科目 共通 関連	医療生物薬学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○			3	1					オムニバス・隔年開講
	医療化学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○			2	3					オムニバス・隔年開講
	生命薬科学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○									兼5 オムニバス・隔年開講
	創薬科学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○									兼7 オムニバス・隔年開講
	小計(4科目)	—	0	8	0	—			5	4					兼12
合計(32科目)		—	8	240	2	—			9	9	0	0	0	兼13	
学位又は称号		博士(薬学)			学位又は学科の分野			薬学関係							
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
原則として4年以上在学し、臨床医療薬学系の中から選定した1科目(これをその学生の専修科目とする。)に対して指導教授による研究指導を受け、特別実験研究20単位、選定した専修科目が属する先進特論科目を必修とし、先進特論科目及び先進特別講義1、先進特別講義2の中から8単位以上、さらに臨床薬学先進実務研修・臨床研究6単位、臨床薬剤情報解析学特論講義2単位を修得し、合計36単位を修得しなければならない。ただし、薬学専攻の医療生物薬学系あるいは医療化学系及び薬科学専攻の特別実験研究科目から1科目を副専修科目として選択する場合は、専修科目又は副専修科目が属する先進特論科目を必修として先進特論科目から2単位以上を修得する。						1学年の学期区分			2期						
						1学期の授業期間			15週						
						1時限の授業時間			90分						

## 教 育 課 程 等 の 概 要

(薬学研究科 薬学専攻 D 医療生命薬学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
臨床専修科目	臨床薬剤情報学特別実験研究	1～4通		10				○	1						
	医療薬剤学特別実験研究	1～4通		10				○	1						
	小計 (2科目)	—	0	20	0	—	—	—	2	0	0	0	0	0	
専修科目	薬物治療学特別実験研究	1～4通		10				○	1						
	薬物動態解析学特別実験研究	1～4通		10				○	1						
	生化学特別実験研究	1～4通		10				○	1						
	小計 (3科目)	—	0	30	0	—	—	—	3	0	0	0	0	0	
	公衆衛生学特別実験研究	1～4通		10				○	1						
	病態分子解析学特別実験研究	1～4通		10				○		1					
	小計 (2科目)	—	0	20	0	—	—	—	1	1	0	0	0	0	
	病態薬理学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1
	化学療法学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1
	薬品分析学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1
	小計 (3科目)	—	0	30	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	兼3
	分子細胞生物学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1
薬用資源学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1	
天然活性物質学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1	
創薬分子設計学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1	
医薬品化学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1	
分子医療・ゲノム創薬学特別実験研究	1～4通		10				○							兼1	
小計 (6科目)	—	0	50	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	兼6	
医療生命薬学コース	臨床薬学系先進特論	1前・後 2前・後	2			○			3	4					オムニバス・隔年開講
	医療生物薬学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○			3	1					オムニバス・隔年開講
	医療化学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○			2	3					オムニバス・隔年開講
	生命薬科学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○									兼5 オムニバス・隔年開講
	創薬科学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○									兼7 オムニバス・隔年開講
	医療生命薬学先進演習1	1前・後 2前・後	2				○		8	6					隔年開講
	医療生命薬学先進演習2	3通	2				○		8	6					
	医療生命薬学先進演習3	4通	2				○		8	6					
	科学英語コミュニケーション先進演習	1前・後 2前・後	2				○		1	1					隔年開講
	先進特別講義1	1前・後 2前・後		3			○								兼1 隔年開講
	先進特別講義2	1前・後 2前・後		3			○								兼1 隔年開講
小計 (11科目)	—	10	14	0	—	—	—	9	9	0	0	0	0	兼13	
合計 (30科目)		—	10	164	0	—	—	—	9	5	0	0	0	0	兼10

学位又は称号	博士（薬学）	学位又は学科の分野	薬学関係	
卒業要件及び履修方法			授業期間等	
原則として4年以上在学し、臨床医療薬学系の中から選定した1科目及び医療生物薬学系、医療化学系あるいは薬科学専攻の特別実験科目の中から選定した1科目（これをその学生の臨床専修科目、専修科目とする。）に対して指導教員による研究指導を受け、特別実験科目20単位と選定した専修科目が属する先進特論科目を必修とし、先進特論科目及び先進特別講義1、先進特別講義2の中から8単位以上、さらに医療生命薬学先進演習1、医療生命薬学先進演習2、医療生命薬学先進演習3、科学英語コミュニケーション先進演習を修得し、合計36単位以上を修得しなければならない。ただし、薬科学専攻の特別実験研究を専修科目とした場合、その科目が属する薬科学専攻の先進特論科目から2単位以上修得する。			1 学年の学期区分	2期
			1 学期の授業期間	15週
			1 時限の授業時間	90分

## 教 育 課 程 等 の 概 要

(薬学研究所 薬学専攻 D がん専門薬剤師養成コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専修科目	臨床薬剤情報学特別実験研究	1~4通		10				○	1							
	医療薬剤学特別実験研究	1~4通		10				○	1							
	小計 (2科目)	—	0	20	0	—			2	0	0	0	0			
	薬物治療学特別実験研究	1~4通		10				○	1							
	薬物動態解析学特別実験研究	1~4通		10				○	1							
	生化学特別実験研究	1~4通		10				○	1							
	小計 (3科目)	—	0	30	0	—			3	0	0	0	0			
	公衆衛生学特別実験研究	1~4通		10				○	1							
	病態分子解析学特別実験研究	1~4通		10				○		1						
	小計 (2科目)	—	0	20	0	—			1	1	0	0	0			
	専修及び副専修科目	臨床薬剤情報学特別実験研究	1~4通		5				○	1						
		医療薬剤学特別実験研究	1~4通		5				○	1						
小計 (2科目)		—	0	10	0	—			3	0	0	0	0			
薬物治療学特別実験研究		1~4通		5				○	1							
薬物動態解析学特別実験研究		1~4通		5				○	1							
生化学特別実験研究		1~4通		5				○	1							
小計 (3科目)		—	0	15	0	—			3	0	0	0	0			
公衆衛生学特別実験研究		1~4通		5				○	1							
病態分子解析学特別実験研究		1~4通		5				○		1						
小計 (2科目)		—	0	10	0	—			1	1	0	0	0			
病態薬理学特別実験研究		1~4通		5				○							兼1	
化学療法学特別実験研究		1~4通		5				○							兼1	
薬品分析学特別実験研究	1~4通		5				○							兼1		
小計 (3科目)	—	0	15	0	—			0	0	0	0	0	兼3			
創薬科学系(副専修)	分子細胞生物学特別実験研究	1~4通		5				○							兼1	
	薬用資源学特別実験研究	1~4通		5				○							兼1	
	天然活性物質学特別実験研究	1~4通		5				○							兼1	
	創薬分子設計学特別実験研究	1~4通		5				○							兼1	
	医薬品化学特別実験研究	1~4通		5				○							兼1	
	分子医療・ゲノム創薬学特別実験研究	1~4通		5				○							兼1	
	小計 (6科目)	—	0	30	0	—			0	0	0	0	0	兼6		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
がん専門薬剤師養成コース	臨床薬学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○			3	4					オムニバス・隔年開講
	医療生物薬学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○			3	1					オムニバス・隔年開講
	医療化学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○			2	3					オムニバス・隔年開講
	共通特論Ⅰ	1通	2			○			1						
	共通特論Ⅱ	1通	2			○			1						
	SPを用いた職種横断的臨床課題演習	3通		1			○		2	3					
	職種横断的ケーススタディー演習	2通		1			○		2	3					
	がん薬物療法課題演習	2通		1			○		2	3					
	がん薬物療法先進実務研修・臨床研究	2~4通	18					○	1						
	科学英語コミュニケーション先進演習	1前・後 2前・後			2		○		1	1					隔年開講
小計(11科目)	—	22	9	2	—	—	—	9	10	0	0	0			
副専修科目関連	生命薬科学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○									兼6 オムニバス・隔年開講
	創薬科学系先進特論	1前・後 2前・後		2		○									兼7 オムニバス・隔年開講
	小計(2科目)	—	0	4	0	—	—	—	0	0	0	0	0		兼12
合計(42科目)		—	22	163	2	—	—	—	9	9	0	0	0		兼12
学位又は称号		博士(薬学)			学位又は学科の分野			薬学関係							
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
原則として4年以上在学し、臨床医療薬学系、医療生物薬学系、医療化学系の中から選定した1科目、(これをその学生の専修科目とする。)に対して指導教員による研究指導を受け、特別実験研究10単位、選定した専修科目が属する先進特論を必修として2単位以上修得する。さらに、共通特論Ⅰ、共通特論Ⅱ、がん薬物療法先進実務研修・臨床研究を必修とし、合計36単位を修得しなければならない。ただし、薬科学専攻の特別実験科目から1科目を副専修科目として選択する場合は、専修科目又は副専修科目が属する先進特論科目を必修として先進特論科目から2単位以上修得する。						1学年の学期区分			2期						
						1学期の授業期間			15週						
						1時限の授業時間			90分						